

二 本日ヨリ徐々ニ急其事ニ決行スルコト

三 会席席用當ハ手一杯ニ引瀬ノ爲方ハ之ヲ取能

シテ戦闘準備ヲナスコト

四 講演會ハ一先打切ルコト

五 不可三山實行委員會ヲ開キ委員員、然、度ヲ快
足スルコト其乃ハ各自自車シ期日別未セ人同
盟競業ヲ決行シ尚要求ヲ密シサルトキハ會
員、判断ニ任スコト

六 本日麻生久義彦、塙田長三、西村、今西近
叙性過ヲ陳述シ、僕セテ該觸ヲ得ヘント

左ノ如ニシテ是葉セハ、鑑其事例、何等ノキ段ニ出
ケタク其ノ歎止有リ是出シ最治八年後リ講スルコト
目、久々應戰進大師、竟実ヲ因ルニ在ルか知シ

四月一日入城者就革狀能(田井常)

(四月四日)

四日夜通洞支部ニ於テ幹部員、協議會ヲ開ク

其内容

(一) 本日三山(通洞、本山、小滝)一役員大会ヲ開催シ

今后、運動方法二付、協定スルコト

(二) 麻生久(土日帰京)ハ未だ九日須東京、手部ナリ
多數應援者ト共ニ再び東山スルコト

(三) 来月十四日三山ニヨリ一齊ニ講演會ヲ開催スルコト

次回ニ於テノル要求条件、提出シ東京本店ト足
尾舗、其事例トニ對し、同時ニ提出スルコト

菁ニシテ一般勞働者、平書吊、如ク就業シフアリ

五 日夜通洞支部ニ於テ員會ヲ開キ、其一四月四日